

ColorNavigator Network ガイド

2025/1/28 更新

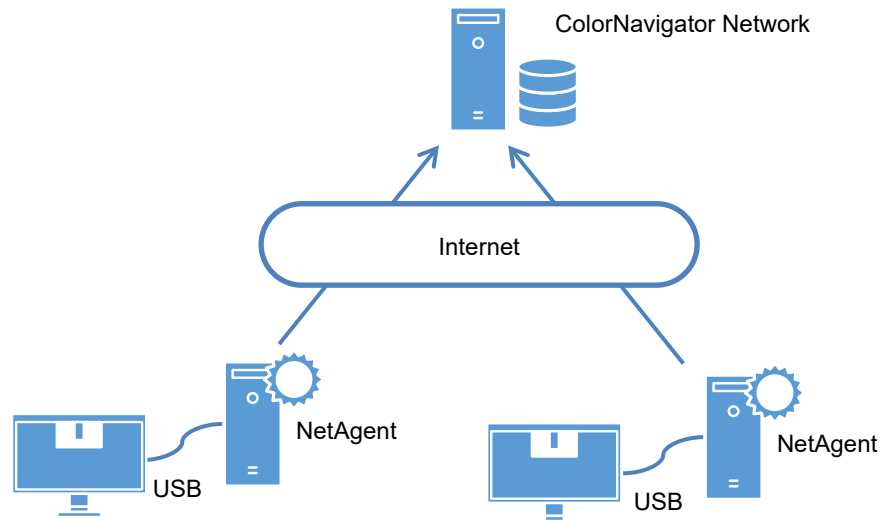
目次

1	概要	2
1.1	Calibration モードに設定可能な目標	2
2	NetAgent のインストールとアップデート	3
3	モニター設定コマンド	4
4	データの見方	8
4.1	コンピューターとモニターの接続状態	9
4.2	モニターの調整状態	10
4.3	コマンドの実行状態	12
5	管理のヒント	13
5.1	長期間接続されていないコンピューターを調べるには？	13
5.2	長期間接続されていないモニターを調べるには？	14
5.3	SelfCalibration が実行されていないモニターを調べるには？	15
6	トラブルシューティング	17
6.1	調整後経過時間と調整日時が空白	17
6.2	モニター設定コマンド完了後も CX/CS モニターの Calibration モードが未調整	19
6.3	NetAgent インストール後にモニターが一覧に表示されない	21
6.4	モニターが一覧に表示されない	23

1 概要

本文書は、ColorNavigator Network を正しく使用するために必要な情報を提供します。

想定しているクライアントソフトウェアは NetAgent ですが、ColorNavigator 7/NX の場合でもデータの見方などは同じです。



NetAgent はグラフィカルユーザーインターフェース(GUI)を持たないソフトウェアで、バックグラウンドで動作します。

NetAgent は次の機能を提供します。

- ColorNavigator Network サーバーに接続し、モニターの情報を送信します。また、サーバーからコマンドを受信して処理を実行します。
- モニターのカラーモードを監視し、適切な ICC プロファイルを作成して OS に適用します。
 - OS が Linux の場合、NetAgent は ICC プロファイルを作成しますが、OS には適用しません。

CX/CS モニターは SelfCalibration センサーを搭載していないため、リモートキャリブレーションを使った品質管理は行えません。サーバーからモニター設定を送信して Calibration モードに目標を設定した場合は、モニターの設置場所で ColorNavigator 7/NX と外部測定器を使って CX/CS モニターを調整する必要があります。

ColorNavigator Network は次のモニターをサポートしていません。


- CG3145, CS230, CS240, CS270

1.1 Calibrationモードに設定可能な目標

サーバーから送信可能な Calibration モードの目標は末尾の補足資料の通りです。要件に合う機種を導入してください。

2 NetAgentのインストールとアップデート

NetAgent インストーラーと同じフォルダに次のファイルを置き、インストールを実行します。

<p>接続ファイル</p>	<p>Connection.xml</p>	<p>ColorNavigator Network からダウンロードします。</p>  <p>NetAgent とグループの関連付けに使用されます。</p>
<p>プロキシ設定ファイル</p>	<p>Proxy.xml</p>	<p>NetAgent のインストーラーに含まれています。</p> <p>コンピューターがプロキシを使用してインターネットに接続している場合、Proxy.xml をテキストエディターで開き、使用しているプロキシのアドレスとポートを記述してください。</p> <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <Proxy Version="1"> <Host>proxy.example.com</Host> <Port>8080</Port> </Proxy></pre> <p>プロキシのアドレスとポートが空のままインストールを実行すると、NetAgent はプロキシを使用しないで ColorNavigator Network サーバーに接続します。</p>

インストールが完了すると、モニターが一覧に表示されます。モニターが表示されない場合は、「6.3 NetAgent インストール後にモニターが一覧に表示されない」を参照してください。

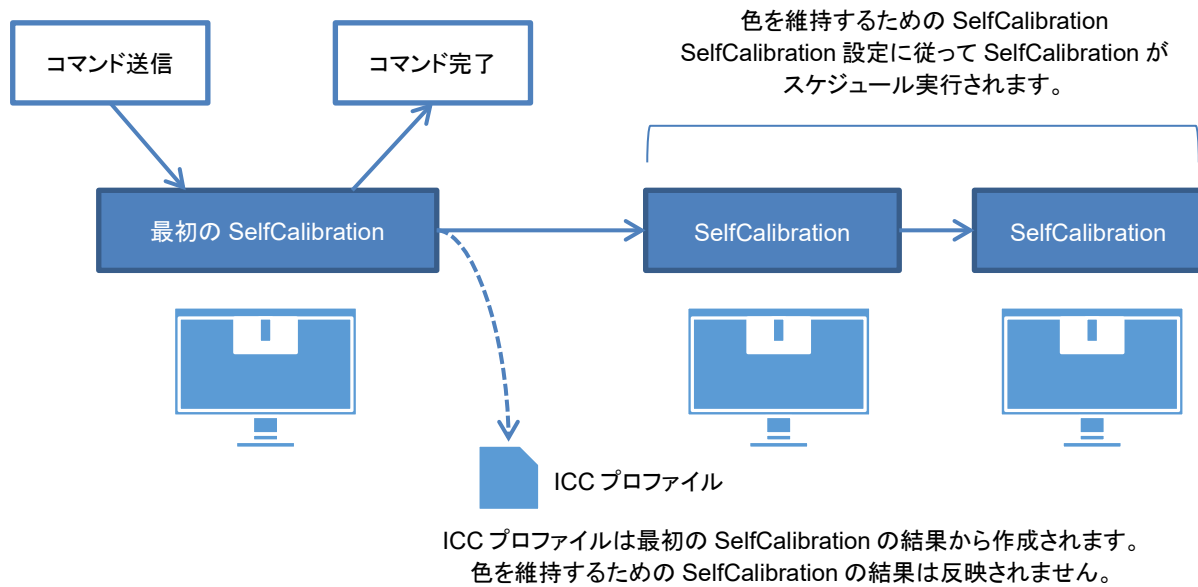
NetAgent をアップデートする場合、初回インストールで使用したのと同じ Proxy.xml をインストールフォルダに置き、上書きインストールを実行してください。フォルダ内に Connection.xml がないため警告が表示されますが、インストールは完了します。

NetAgent を正しくアップデートできた場合、「モニター情報」タブの「ソフトウェア」が更新されます。

DUE Priority	ユニフォーミティ優先
レンジ拡張	オート
ソフトウェア	NetAgent 1.0.12.0

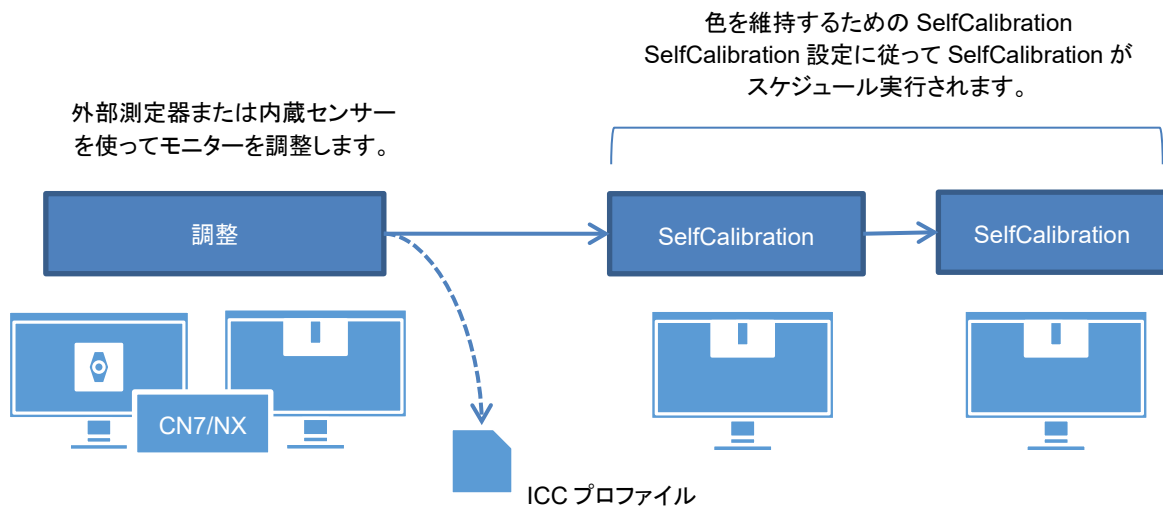
3 モニター設定コマンド

サーバーからモニター設定コマンドを送信し、遠隔地にあるモニターを調整できます。
モニター設定コマンドを使用すると、モニターの色は次のように調整、維持されます。



モニター設定コマンドを使った色管理

ColorNavigator 7/NX を使って調整する場合も、色管理の考え方は同じです。



ColorNavigator 7/NX を使った色管理

モニター設定はカラーモード、SelfCalibration 設定、キーロックをまとめたものです。設定可能な項目は機種によって異なります。

CG2700S のモニター設定

カラーモード

カラーモード SelfCalibration設定 キーロック

カラーモード	タイプ	輝度
<input checked="" type="checkbox"/> Use	Standard	100 cd/m ²
<input checked="" type="checkbox"/> BT.2020	Standard	白色点 <input type="radio"/> Native <input checked="" type="radio"/> 6500 K
<input checked="" type="checkbox"/> BT.709	Standard	ガンマ <input type="radio"/> sRGB <input checked="" type="radio"/> 2.2
<input checked="" type="checkbox"/> DCI-P3	Standard	PQ/HLGオプション
<input checked="" type="checkbox"/> PQ_DCI-P3	Standard	HLGシステムガンマ オフ
<input checked="" type="checkbox"/> HLG_BT.2100	Standard	色域 <input type="radio"/> Native <input type="checkbox"/> 色域クリッピング
<input checked="" type="checkbox"/> Adobe RGB	Standard	
<input checked="" type="checkbox"/> sRGB	Standard	
<input checked="" type="checkbox"/> CAL	Calibration	
<input checked="" type="checkbox"/> SYNC_SIGNAL	Sync Signal	

SelfCalibration 設定

カラーモード SelfCalibration設定 キーロック

SelfCalibrationを有効にする
SelfCalibrationのスケジュール実行によってモニターの調整状態を維持します。

実行サイクル 毎月

第1週

日曜日 00 : 00

モニター使用中はSelfCalibrationを実行しない
モニターがパワーセーブに移行するときにSelfCalibrationが開始されます。

Standard Modeキャリブレーション
sRGB、Adobe RGB、その他のカラーモードの色を調整します。

キーロック

カラーモード SelfCalibration設定 キーロック

キーロック オフ

コマンドが成功した場合、CG モニターの Calibration モードは調整済みになります。一方、CX/CS モニターは SelfCalibration 非対応のため、Calibration モードは未調整になります。CX/CS モニターの対処方法は「6.2 モニター設定コマンド完了後も CX/CS モニターの Calibration モードが未調整」を参照してください。

推奨のモニター設定は次の通りです。

推奨のモニター設定

設定	推奨設定
カラーモード	ColorNavigator Network には Standard モードの調整状態が表示されないため、一覧で調整状態を確認できるように Calibration モードを少なくとも 1 個有効にします。
SelfCalibration 設定	<p>実行サイクル: 月 1 回、日曜の夜などエンドユーザーが使用していない曜日と時刻 モニター使用中は SelfCalibration を実行しない: オフ Standard Mode キャリブレーション: オン (注意点) 「実行サイクル」が使用時間の場合、モニターごとに使用状況が異なるため SelfCalibration の実行日時がばらつきます。また、エンドユーザーがモニターを使用中に SelfCalibration が開始される可能性があります。 「モニター使用中は SelfCalibration を実行しない」がオンの場合、モニターがパワーセーブまたは電源オフの状態に移行しないと SelfCalibration が開始されません。コンピューターが常に電源オンの環境ではモニターがパワーセーブに移行する機会がないため、SelfCalibration が実行されない可能性があります。</p>

モニター設定コマンドを送信する際、「SelfCalibration 開始タイミング」で最初の SelfCalibration をいつ実行するのか指定します。

SelfCalibration開始タイミング

パワーセーブ

即時

ユーザーがSelfCalibrationをキャンセルした場合、モニターがパワーセーブに移行したときに再度 SelfCalibrationを開始します。

指定日時

2020-12-16 23 : 00

指定した日時にSelfCalibrationを開始します。
事前にスケジュールをダウンロードしてモニターに設定します。

最初の SelfCalibration の開始タイミング

タイミング	説明
パワーセーブ	モニターがパワーセーブに移行したとき、またはエンドユーザーがモニター前面のボタンで電源をオフにしたときに SelfCalibration が開始されます。
即時	モニターの使用状況に関係なく、SelfCalibration がすぐに開始されます。
指定日時	指定した日時になると、モニターの使用状況に関係なく SelfCalibration が開始されます。

エンドユーザーが実行中の SelfCalibration をモニター前面のボタンでキャンセルした場合、指定したタイミングに関係なく、「パワーセーブ」のタイミングで SelfCalibration が再開されます。

4 データの見方

列の初期設定は下記となります。異なる場合は「初期設定」をクリックします。

列表示を追加したい場合は、一覧の右上にある「設定」アイコンをクリックし、「列設定」タブを選択し、追加したい列を追加し、「保存」をクリックします。



警告設定	列設定
使用時間	追加->
ファームウェア	<-削除
ソフトウェア	初期設定
OS	グループ
調整時使用時間	コンピューター検出日時
コレレーション日時	コンピューター
資産管理番号	モデル
設置場所1	S/N
設置場所2	調整後経過時間
利用者	調整日時
カスタム1	SelfCalibration日時
カスタム2	SelfCalibration結果
カスタム3	モニター設定
カスタム4	モニター検出日時
	アップロード日時
	コマンドステータス
	コマンドパラメーター
	コマンド完了日時
	上へ
	下へ
	保存
	キャンセル

4.1 コンピューターとモニターの接続状態

コンピューター▲	コンピューター検出日時	モデル	S/N	調整後経過時間	調整日時	SelfCalibration日時	SelfCalibration結果	モニター設定	モニター検出日時	アップロード日時
PC_1711	2019-08-10 15:12	CG247X	27030110	189	2018-07-12 17:03	2018-07-22 20:15	成功	CONF_01	2019-08-10 15:12	2019-08-10 09:12
PC_1712	2019-11-29 14:41	CG247X	27030120	41	2018-07-12 17:02	2018-11-05 20:12	成功	CONF_01	2019-11-29 14:41	2018-11-29 09:05
PC_1713	2019-11-29 14:40	CG247X	27030130	96	2018-07-12 17:01	2018-09-05 20:12	成功	CONF_01	2019-09-05 20:12	2019-09-29 10:03
PC_1714	2019-11-29 14:42	CG247X	27030140	1215	2018-07-12 17:03			CONF_01	2019-11-29 14:42	2018-11-29 09:06
PC_1715	2019-11-28 16:51	CG247X	27030150	1015	2018-07-12 17:02	2018-07-21 21:28	成功		2019-11-28 16:51	19-11-27 18:43
PC_1716	2019-11-29 14:40	CG247X	27030160	188	2018-07-12 17:01	2018-11-05 20:12	成功		2019-11-29 14:40	18-11-29 09:05
PC_1717	2019-11-29 14:37	CG247X	27030170						2019-11-29 14:37	2019-11-29 09:11
PC_1718	2019-11-29 14:21	CG247X	27030180					CONF_02	2019-11-29 14:21	2018-11-29 08:57
PC_1719	2019-11-29 14:40	CX240	19400190	214	2018-07-13 15:27			CONF_01	2019-11-29 16:51	2019-11-27 18:43
PC_1720	2019-11-29 14:42	CX240	19400200					CONF_01	2019-11-29 14:41	2018-11-29 09:05

(1) コンピューター検出日時

NetAgent が最後に ColorNavigator Network サーバーに接続した日時です。

NetAgent は一定間隔でサーバーに接続します。接続間隔は、「グループ/ユーザー管理」タブの「問い合わせ間隔」で変更できます。間隔を変更できるのは「システム管理者」タイプのユーザーのみです。

モニター管理 | グループ/ユーザー管理

Example

- Group A
- Group B
- Group C

グループ名 * Group A

情報

所属 Example

グループID 103

接続コード 1752808c6166f89894c6145f5e72fc8cecc6ee7c

問い合わせ間隔 2 分

接続ファイルダウンロード | 保存

(2) モニター検出日時

モニターが USB ケーブルでコンピューターと繋がっていることが最後に検出された日時です。

(3) アップロード日時

NetAgent からモニターの詳細情報が最後にアップロードされた日時です。

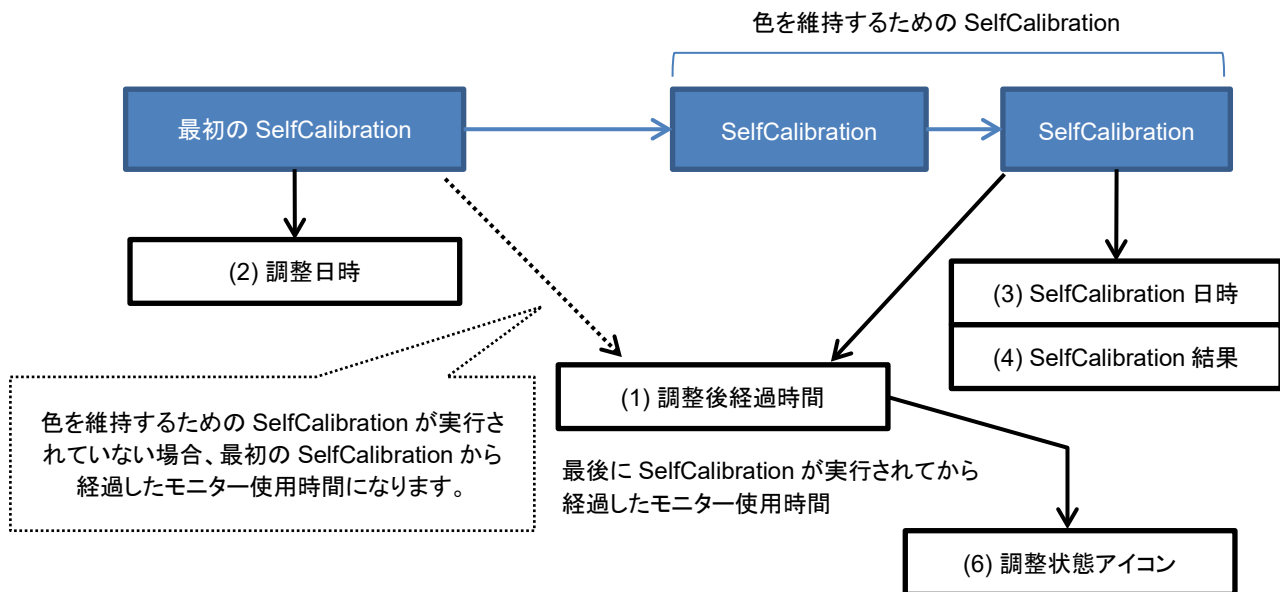
色を維持するための SelfCalibration がスケジュール実行されていても、アップロードが実行されないと「調整後経過時間」、「調整日時」、「SelfCalibration 日時」、「SelfCalibration 結果」が更新されません。

前回のアップロードから 24 時間以上経過すると、自動的にアップロードが実行されます。アップロード要求コマンドを送信して、強制的に NetAgent からアップロードさせることも可能です。

4.2 モニターの調整状態

コンピュータ	コンピュータ検出日時	モデル	S/N	調整後経過時間	調整日時	SelfCalibration日時	SelfCalibration結果	モニター設定	モニター検出日時	アップロード日時
PC_1711	2019-08-10 15:12	CG247X	27030110	189	2018-07-12 17:03	2018-07-22 20:15	成功	CONF_01	2019-08-10 15:12	2019-08-10 09:12
PC_1712	2019-11-29 14:41	CG247X	27030120	41	2018-07-12 17:03	2018-11-05 20:12	成功	CONF_01	2019-11-29 14:41	2018-11-29 09:05
PC_1713	2019-11-29 14:40	CG247X	27030130	96	2018-07-12 17:03	2018-09-05 20:12	成功	CONF_01	2019-09-29 17:45	2019-09-29 10:03
PC_1714	2019-11-29 14:42	CG247X	27030140							2019-11-29 09:06
PC_1715	2019-11-28 16:51	CG247X	27030150			2018-07-21 21:28	成功			2018-11-27 18:43
PC_1716	2019-11-29 14:40	CG247X	27030160			2018-11-05 20:12	成功			2019-11-29 09:05
PC_1717	2019-11-29 14:37	CG247X	27030170						2019-11-29 14:37	2019-11-29 09:11
PC_1718	2019-11-29 14:21	CG247X	27030180					CONF_02	2019-11-29 14:21	2018-11-29 08:57
PC_1719	2019-11-29 16:51	CG247X	27030190	214	2018-07-13 15:27			CONF_01	2019-11-29 16:51	2019-11-27 18:43
PC_1720	2019-11-29 14:42	CG247X	27030200					CONF_01	2019-11-29 14:41	2018-11-29 09:05

列と色管理の関連は次の通りです。



(1) 調整後経過時間

最後に SelfCalibration が実行されてから、エンドユーザーがモニターを使用した時間です。値が大きい場合、SelfCalibration が長期間実行されていないことがわかります。

(2) 調整日時

最初の SelfCalibration が実行された日時です。

(3) SelfCalibration 日時

色を維持するための SelfCalibration が実行された日時です。

SelfCalibration が複数回スケジュール実行されている場合、最後の SelfCalibration の日時が表示されます。

(4) SelfCalibration 結果

色を維持するための SelfCalibration の結果が表示されます。

SelfCalibration が失敗した場合、モニターの色は SelfCalibration 実行前の状態に戻ります。

失敗のときはエラーコードが表示されます。エラーコードの詳細はモニターの取扱説明書を参照してください。

(5) モニター設定

現在モニターに適用されているモニター設定の名前が表示されます。

(6) 状態アイコン

指定したしきい値を超えると、警告が表示されます。「警告設定」タブでしきい値を変更します。

警告設定の値は NetAgent に送信されません。ColorNavigator Network の一覧でのみ使用されます。

警告設定

警告を表示するしきい値を設定してください

<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コンピューター検出日時	30	日
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	モニター検出日時	30	日
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	調整後経過時間	200	時間

	コンピューター	コンピューター検出日時	モデル	S/N	調整後経過時間	調整日時	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1711	2019-08-10 15:12	CG247X	27030110	189	2018-07-12 17:03
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1712	2019-11-29 14:41	CG247X	27030120	41	2018-07-12 17:02
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1713	2019-11-29 14:40	CG247X	27030130	96	2018-07-12 17:01
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1714	2019-11-29 14:42	CG247X	27030140	1215	2018-07-12 17:03
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1715	2019-11-29 14:41	CG247X	27030150	41	2018-07-12 17:02
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1716	2019-11-29 14:40	CG247X	27030160	96	2018-07-12 17:01
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1717	2019-11-29 14:42	CG247X	27030170	1215	2018-07-12 17:03

指定したしきい値に基づいて警告が表示されず。

Ver.1.1 で次の項目が追加されました。

項目	説明
コンピューター検出日時	「5.1 長期間接続されていないコンピューターを調べるには？」参照
モニター検出日時	「5.2 長期間接続されていないモニターを調べるには？」参照
調整日時	<p>調整後経過した日数に基づいて警告が表示されます。</p> <p>「推奨のモニター設定 (6 ページ)」では SelfCalibration 設定の実行サイクルを月 1 回にすることを推奨しています。この場合、モニター使用時間を基準にする「調整後経過時間」ではなく、「調整日時」を使用してください。SelfCalibration の実行状況を把握しやすくなります。</p>

警告設定

警告を表示するしきい値を設定してください

<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コンピューター検出日時	10	日
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	モニター検出日時	10	日
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	調整日時	40	日

4.3 コマンドの実行状態

サーバーから送信したコマンドの状態を一覧で確認できます。

一覧の上にある「リモートコマンド」をクリックし、情報を表示したいコマンドを選択します。

リモートコマンド: モニター設定 ▼

- モニター設定
- 資産情報設定
- アップロード要求

(1) コマンドステータス (2) コマンドパラメーター

選択したコマンドの情報が表示されます。

S/N	時	SelfCalibration結果	モニター設定	モニター検出日時	アップロード日時	コマンドステータス	コマンドパラメーター	コマンド完了日時
27030110	15	成功	CONF_01	2019-08-10 15:12	2019-08-10 09:12	成功	CONF_01 / 即時	2018-07-12 17:05
27030120	12	成功	CONF_01	2019-11-29 14:41	2018-11-29 09:05	成功	CONF_01 / 即時	2018-07-12 17:05
27030130	12	成功	CONF_01	2019-09-29 17:45	2019-09-29 10:03	成功	CONF_01 / 即時	2018-07-12 17:05
27030140	1215	2018-07-12 17:03						2018-07-12 17:05
27030150	1015	2018-07-12 17:02		2018-07-21 21:28		成功		2018-07-12 17:05
27030160	188	2018-07-12 17:01		2018-11-05 20:12		成功	CONF_01	2018-07-12 17:05

(3) コマンド完了日時

(1) コマンドステータス

指定したコマンドの実行状態です。

モニター設定コマンドのステータス

状態	説明
未送信	<p>コマンドが送信されていません。NetAgent が次にサーバーに接続したときにコマンドが送信されます。</p> <p>NetAgent のバージョンが古い場合、コマンドを送信できないことがあります。「リモートコマンド」タブの情報を確認してください。</p> <p><small>情報</small></p> <p>コマンド送信中です。「問い合わせ間隔」を過ぎても未送信の場合はクライアントのバージョンを確認してください。 (ColorNavigator:7.0.0以降、NetAgent:1.0.12以降)</p>
SelfCalibration 待ち	<p>前処理が完了し、最初の SelfCalibration が実行されるのを待っています。</p> <p>CX/CS モニターの場合、SelfCalibration 非対応なので表示されません。</p>
成功	<p>コマンドが成功し、送信したモニター設定がモニターに適用されています。</p>
失敗 (**)	<p>SelfCalibration が失敗したときに表示されます。(**)には SelfCalibration のエラーコードが表示されます。モニターの色は、コマンドを送信する前の状態に戻ります。</p>

(2) コマンドパラメーター

コマンドに「モニター設定」が指定されている場合、モニター設定時に選択したモニター設定名と SelfCalibration 開始タイミングが表示されます。

コマンドに「資産情報設定」または「アップロード」が指定されている場合は空白になります。

(3) コマンド完了日時

コマンドが完了した日時です。

5 管理のヒント

5.1 長期間接続されていないコンピューターを調べるには？

「コンピューター検出日時」をクリックし、昇順で一覧を並び替えます。

<input type="checkbox"/>	コンピューター	コンピューター検出日時	モデル	S/N	調整後経過時間	調整日時	SelfCalibration日時	SelfCalibration結果	モニター設定	モニター検出日時
<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1711	2019-08-10 15:12	EG247X	27030110	189	2018-07-12 17:03	2018-07-22 20:15	成功	CONF_01	2019-08-10 15:12
<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1711	2019-11-28 16:51	CG247X	27030150	1015	2018-07-12 17:02	2018-07-21 21:28	成功	CONF_01	2019-11-28 16:51
<input type="checkbox"/>	P								CONF_02	2019-11-29 14:21
<input type="checkbox"/>	P									2019-11-29 14:37
<input checked="" type="checkbox"/>	P				96	2018-07-12 17:01	2018-09-05 20:12	成功	CONF_01	2019-09-29 17:45
<input checked="" type="checkbox"/>	P				188	2018-07-12 17:01	2018-11-05 20:12	成功	CONF_01	2019-11-29 14:40

Ver.1.1 で警告アイコンが追加されました。

問題

コンピューター検出日時が 8 月で、他のコンピューターと比べて古い日時になっています。
NetAgent がサーバーに長期間接続していないことが分かります。

原因

- コンピューターのネットワークケーブルが外れている。
- NetAgent がアンインストールされている。
- インターネット接続にプロキシを利用している場合、NetAgent のプロキシ設定が正しく設定されていない。

対策

コンピューターの状況を確認してください。
プロキシ設定については、「6.3 NetAgent インストール後にモニターが一覧に表示されない」を参照してください。

5.2 長期間接続されていないモニターを調べるには？

Ver.1.1 で警告アイコンが追加されました。

「モニター検出日時」をクリックし、昇順で一覧を並び替えます。

<input type="checkbox"/>	コ	ンピューター	検出日時	モデル	S/N	調整後経過時間	調整日時	SelfCalibration日時	SelfCalibration結果	モニター設定	モニター検出日時▲
<input type="checkbox"/>	PC_1711		2019-08-10 15:12	CG247X	27030110	189	2018-07-12 17:03	2018-07-22 20:15	成功	CONF_01	2019-08-10 15:12
<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1713		2019-11-29 14:40	CG247X	27030130	96	2018-07-12 17:01	2018-09-05 20:12	成功	CONF_01	2019-09-29 17:45
<input type="checkbox"/>	PC_1715		2019-11-28 16:51	CG247X	27030150	1015	2018-07-12 17:02	2018-07-21 21:28	成功	CONF_01	2019-11-28 16:51
<input type="checkbox"/>	PC_1718		2019-11-29 14:21	CG247X	27030180					CONF_02	2019-11-29 14:21
<input type="checkbox"/>	PC_1717		2019-11-29 14:37	CG247X	27030170						2019-11-29 14:37
<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1716		2019-11-29 14:40	CG247X	27030160	188	2018-07-12 17:01	2018-11-05 20:12	成功	CONF_01	2019-11-29 14:40

問題

コンピューター検出日時は 11 月ですが、モニター検出日時が 9 月になっています。
NetAgent はサーバーに接続していますが、モニターの情報が更新されていないことが分かります。

原因

- モニターの USB ケーブルが外れている。
- コンピューターからモニターが取り外されている。

対策

モニターの状況を確認してください。

5.3 SelfCalibrationが実行されていないモニターを調べるには？

「調整後経過時間」をクリックし、
降順で一覧を並び替えます。

<input type="checkbox"/>	コンピューター	コンピューター検出日時	モデル	S/N	調整後経過時間	調整日時	SelfCalibration日時	SelfCalibration結果	モニター設定	モニター検出日時
<input type="checkbox"/>	PC_1714	2019-11-29 14:42	CG247X	27030140	1215	2018-07-12 17:03			CONF_01	2019-11-29 14:42
<input type="checkbox"/>	PC_1715	2019-11-28 16:51	CG247X	27030150	1015	2018-07-12 17:02	2018-07-21 21:28	成功	CONF_01	2019-11-28 16:51
<input type="checkbox"/>	PC_1711	2019-08-10 15:12	CG247X	27030110	189	2018-07-12 17:03	2018-07-22 20:15	成功	CONF_01	2019-08-10 15:12
<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1716	2019-11-29 14:40	CG247X	27030160	188	2018-07-12 17:01	2018-11-05 20:12	成功	CONF_01	2019-11-29 14:40
<input type="checkbox"/>	PC_1713	2019-11-29 14:40	CG247X	27030130	96	2018-07-12 17:01	2018-09-05 20:12	成功	CONF_01	2019-09-29 17:45
<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1712	2019-11-29 14:41	CG247X	27030120	41	2018-07-12 17:02	2018-11-05 20:12	成功	CONF_01	2019-11-29 14:41

問題

調整後経過時間の値が大きくなっています。

SelfCalibration 日時が空白、または古い日時になっています。

色を維持するための SelfCalibration が長期間実行されていないことが分かります。

原因 1

- SelfCalibration 設定がオフになっている。

「モニター情報」タブを選択し、モニターの SelfCalibration 設定を表示します。

SelfCalibration設定

SelfCalibrationを有効にする オフ

「SelfCalibration を有効にする」がオフの場合、色を維持するための SelfCalibration が実行されません。

対策 1

「SelfCalibration を有効にする」がオンの SelfCalibration 設定が含まれているモニター設定コマンドを送信してください。

原因 2

- コンピューターの電源が常にオンで、モニターがパワーセーブや電源オフになる機会がない。

「モニター情報」タブを選択し、モニターの SelfCalibration 設定を表示します。

SelfCalibration設定

SelfCalibrationを有効にする	オン
実行サイクル	使用時間
200時間ごと	
モニター使用中はSelfCalibrationを開始しない	オン
Standard Modeキャリブレーション	オフ

「モニター使用中は SelfCalibration を開始しない」がオンの場合、モニターがパワーセーブや電源オフの状態に移行しないと SelfCalibration が実行されません。

対策 2

「モニター使用中は SelfCalibration を開始しない」がオフの SelfCalibration 設定が含まれているモニター設定コマンドを送信してください。

モニターの状態に関係なく、SelfCalibration が実行されます。

SelfCalibration 設定の推奨設定は次の通りです。詳細は「推奨のモニター設定 (6 ページ)」を参照してください。

SelfCalibration設定

SelfCalibrationを有効にする	オン
実行サイクル	月
1か月ごと	
第1週	
月曜日 00:00	
モニター使用中はSelfCalibrationを開始しない	オフ
Standard Modeキャリブレーション	オン

6 トラブルシューティング

6.1 調整後経過時間と調整日時が空白

「調整後経過時間」をクリックし、
昇順で一覧並び替えます。

問題

<input type="checkbox"/>	コンピューター	コンピューター検出日時	モデル	S/N	調整後経過時間	調整日時	SelfCalibration日時	SelfCalibration結果	モニター設定	モニター検出日時
<input type="checkbox"/>	PC_1718	2019-11-29 14:21	CG247X	27030180					CONF_02	2019-11-29 14:21
<input type="checkbox"/>	PC_1717	2019-11-29 14:37	CG247X	27030170						2019-11-29 14:37
<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1712	2019-11-29 14:41	CG247X	27030120	41	2018-07-12 17:02	2018-11-05 20:12	成功	CONF_01	2019-11-29 14:41
<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1713	2019-11-29 14:40	CG247X	27030130	96	2018-07-12 17:01	2018-09-05 20:12	成功	CONF_01	2019-09-29 17:45
<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1716	2019-11-29 14:40	CG247X	27030160	188	2018-07-12 17:01	2018-11-05 20:12	成功	CONF_01	2019-11-29 14:40
<input checked="" type="checkbox"/>	PC_1711	2019-08-10 15:12	CG247X	27030110	189	2018-07-12 17:03	2018-07-22 20:15	成功	CONF_01	2019-08-10 15:12

調整後経過時間と調整日時が空白になっています。

原因 1

- モニター設定コマンドが一度も送信されていない。

「モニター情報」タブを選択し、モニターの基本情報を表示します。

モニター情報

カラーモード

リモートコマンド

基本情報

モデル CS2731
S/N 10009128
ファームウェア 10000-10002-10003
使用時間 64
キーロック オフ
DUE Priority 輝度優先
レンジ拡張 オート
ソフトウェア ColorNavigator 7.1.7.11
OS macOS 12.3.1

このモニターは一度も調整されていません。

「このモニターは一度も調整されていません。」メッセージが表示されている場合、モニター設定コマンドが一度も送信されていない状態です。

対策 1

モニター設定コマンドを送信してください。

原因 2

- カラーモードが全て Standard モードのモニター設定コマンドが送信されている。

「カラーモード」タブを選択し、モニターのカラーモードを表示します。

モニター情報		カラーモード	リモートコマンド			
カラーモード	タイプ	調整後経過時間	調整日時	SelfCalibration日時	SelfCalibration結果	
<input checked="" type="radio"/> Custom	Standard					
<input type="radio"/> Adobe RGB	Standard					
<input type="radio"/> sRGB	Standard					
<input type="radio"/> EBU	Standard					
<input type="radio"/> REC709	Standard					
<input type="radio"/> SMPTE-C	Standard					
<input type="radio"/> DCI	Standard					
<input type="radio"/> REC2020	Standard					
<input type="radio"/> CAL1	Calibration					
<input type="radio"/> CAL2	Calibration					

有効なカラーモードが全て Standard モードになっています。「調整後経過時間」、「調整日時」、「SelfCalibration 日時」、「SelfCalibration 結果」には Calibration モードの調整状態が表示されますが、Standard モードの調整状態は表示されません。

対策 2

調整状態を一覧で管理するためには、有効な Calibration モードが少なくとも 1 個含まれているモニター設定コマンドを送信してください。

普段は Standard モードしか使用しない場合でも、Calibration モードが含まれているモニター設定コマンドの送信を検討してください。SelfCalibration 設定の「Standard Mode キャリブレーション」をオンにすると、Standard モードと Calibration モードの SelfCalibration が同時に実行されるので、Standard モードの調整状態も実質的に管理できます。

SelfCalibration設定

SelfCalibrationを有効にする	オン
実行サイクル	月
<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> 1か月ごと 第1週 月曜日 00:00 </div>	
モニター使用中はSelfCalibrationを開始しない	オフ
Standard Modeキャリブレーション	オン

6.2 モニター設定コマンド完了後もCX/CSモニターのCalibrationモードが未調整

モデル	S/N	調整後経過時間	調整日時	SelfCalibration日時	SelfCalibration結果	モニター設定	モニター検出日時	アップロード日時	コマンドステータス	コマンドパラメーター
CX240	19400190	214	2018-07-13 15:27			CONF_01	2019-11-29 16:51	2019-11-27 18:43	成功	CONF_01 / 即時
CX240	19400200					CONF_01	2019-11-29 14:41	2018-11-29 09:09	成功	CONF_01 / 即時

カラーモード	タイプ	調整後経過時間	調整日時
User1	Standard		
User2	Standard		
User3	Standard		
Paper	Standard		
Adobe RGB	Standard		
sRGB	Standard		
CAL(DVI)	Calibration		
CAL(DP)	Calibration		
CAL(HDMI)	Calibrator		

問題

モニター設定コマンドは成功していますが、CX/CS モニターの Calibration モードが未調整になっています。

原因

- モニター設定コマンド完了後に、Calibration モードが ColorNavigator 7/NX を使って調整されていません。

CX/CS モニターは SelfCalibration に対応していないため、モニター設定コマンドの処理中に Calibration モードの調整は行われません。コマンド完了後、ColorNavigator 7/NX と外部測定器を使って Calibration モードを調整する必要があります。

対策

ColorNavigator 7/NX を起動すると、モニター設定コマンドで送信した目標が Calibration モードに設定されています。外部測定器を使って Calibration モードを調整してください。



ColorNavigator 7/NX で Calibration モードを調整する場合、2通りの運用が考えられます。

(1) クライアントソフトウェアとして NetAgent ではなく ColorNavigator 7/NX を使用する。

ColorNavigator 7/NX は NetAgent と同様に ColorNavigator Network のクライアントとして動作します。調整が必要なときは ColorNavigator 7/NX を起動し、モニターを調整します。

(2) クライアントソフトウェアとして NetAgent を使用し、モニターを調整するときだけ ColorNavigator 7/NX が入ったノート PC に繋げる。

普段は NetAgent がインストールされているコンピューターにモニターを繋いでおき、調整が必要なときだけ ColorNavigator 7/NX がインストールされているノート PC に繋いでモニターを調整します。調整後、もとのコンピューターにモニターを繋ぐと、NetAgent は調整した結果をサーバーに送信します。

6.3 NetAgentインストール後にモニターが一覧に表示されない

原因 1

- モニターとコンピューターが USB ケーブルで繋がっていない。
- モニターがパワーセーブや電源オフになっている。
 - モニターの電源がオンで、映像が表示されている状態でないと、NetAgent はモニターと通信できません。

対策 1

モニターの状況を確認してください。

問題が解決しない場合、次のフォルダにある NetAgent のログファイル(cn_netagent.log)を取得し、テキストエディターで開きます。

Linux	/var/opt/EIZO/ColorNavigator NetAgent/log
Windows	%ProgramData%\EIZO\ColorNavigator NetAgent\log
Mac	/Library/Application Support/EIZO/ColorNavigator NetAgent/log

ColorNavigator 7 の場合、ログファイル(NetAgentLog.log)は次のフォルダにあります。

Linux	/var/opt/EIZO/ColorNavigator 7/NetAgent/
Windows	%ProgramData%\EIZO\ColorNavigator 7\NetAgent
Mac	/Library/Application Support/EIZO/ColorNavigator 7/NetAgent/

インストールが成功して一覧にモニターが表示されている場合、次のログが出力されます。

[Information]	<Application> Run.
[Information]	<Proxy> proxy.example.com:8080
[Error]	<Config> C:\ProgramData\EIZO\ColorNavigator NetAgent/config.xml
[Information]	-----
[Information]	<RegisterPC> Session succeed.
[Information]	-----
[Information]	<PCInfo> Session succeed.
[Information]	<MonitorInfo> CG247X(10019036) Session succeed.
[Information]	-----
[Information]	<PCInfo> Session succeed.
[Information]	<MonitorInfo> CG247X(10019036) Session succeed.
[Information]	-----

ログの内容

<Proxy>	Proxy.xml で指定したプロキシのアドレスとポートが出力されます。
<PCInfo>	ColorNavigator Network に接続できた場合、「Session succeed」と出力されます。
<MonitorInfo>	モニターと通信できた場合、機種名とシリアル番号が出力されます。

原因 2

- <Proxy>に「No proxy setting」と出力されている。
- プロキシが設定されていないため、NetAgent がサーバーに接続できない。

```
[Information] -----  
[Information] <Application> Run.  
[Information] <Proxy> No proxy setting.  
[Error] <Config> C:\ProgramData\EIZO/ColorNavigator NetAgent/config.xml  
[Information] -----  
[Error] <ClientSession>  
[Error] <RegisterPC>
```

対策 2

Proxy.xml ファイルにプロキシのアドレスとポートを記述し、NetAgent を再インストールしてください。

原因 3

- <MonitorInfo>が出力されていない。
- NetAgent がモニターとの通信に失敗している。

```
[Information] -----  
[Information] <Application> Run.  
[Information] <Proxy> proxy.nanao.co.jp:8080  
[Error] <Config> C:\ProgramData\EIZO/ColorNavigator NetAgent/config.xml  
[Information] -----  
[Information] <RegisterPC> Session succeed.  
[Information] -----  
[Information] <PCInfo> Session succeed.
```

対策 3

モニターとコンピューターが USB ケーブルで繋がっていること、モニターに映像が映っていることを確認してください。NetAgent が次にサーバーに接続するときにモニターとの通信を行います。

原因 4

- [Error]<Connection>と出力されている。
- 接続ファイルがインポートされていない。

```
[Information] -----  
[Information] <Application> Run.  
[Information] <Proxy> proxy.nanao.co.jp:8080  
[Error] <Connection> C:\ProgramData\EIZO\ColorNavigator 7\NetAgent\Connection.xml
```

対策 4

接続ファイルをインポートしてください。

6.4 モニターが一覧に表示されない

原因 1

- 過去にモニターを一覧から削除したことがある。
 - 一覧から削除したモニターは、NetAgent からモニター情報が再送信されても自動的に一覧に復帰しません。

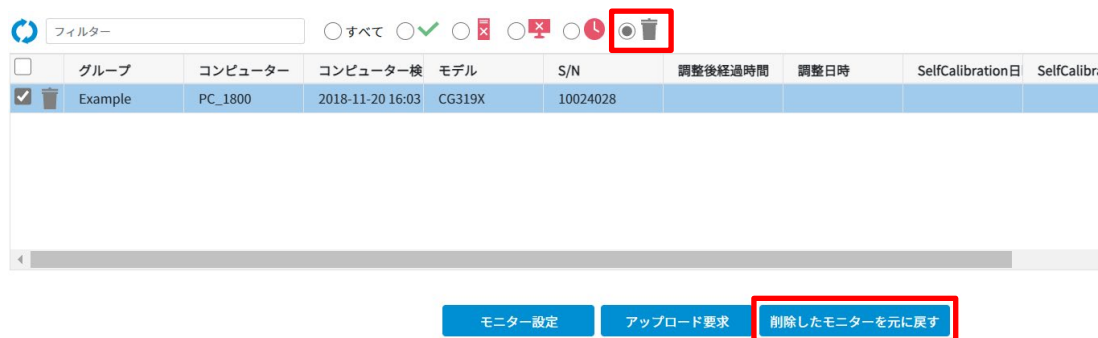
対策 1

絞り込み条件でゴミ箱アイコンを選択すると、過去に削除したモニターが表示されます。

モニターを選択し、「削除したモニターを元に戻す」をクリックします。

絞り込み条件で「すべて」を選択します。

復帰したモニターが一覧に表示されます。



原因 2

- 「Client software is old version and unsupported **」と出力されている。
- NetAgent が古く、新しいモニターをサポートしていない。

NetAgent のログファイルを取得します。取得方法は「6.3 NetAgent インストール後にモニターが一覧に表示されない」を参照してください。

```
[Information] -----  
[Information] <Application> Run.  
[Information] <Proxy> proxy.nanao.co.jp:8080  
[Information] -----  
[Information] <PCInfo> Session succeed.  
[Information] <Response> Message : Client software is old version and unsupported CG247X. Update  
client software. [Communication Library] 1.0.1.5  
[Information] <MonitorInfo> CG247X(10019036) Session succeed.
```

対策 2

NetAgent を最新バージョンにアップデートしてください。